

◆◆関東地方整備局の動き◆◆

1. ～水がピンチ！節水にご協力を～ 節水への協力を広く呼びかけます

関東地方整備局

河川部


利根川水系では、平成 28 年 6 月 16 日(木)9 時より、10 パーセントの取水制限を実施しています。
関東地方整備局では、節水への協力を広く呼びかけるため、様々な広報活動を実施します。

－主な取り組み－

- 河川・道路の情報表示板での呼びかけ
- 事務所庁舎や「バスタ新宿」などに横断幕や懸垂幕の掲示
- 河川・道路のパトロールカーへのステッカー貼付
- 「ホームページ」や「公式 Facebook」での呼びかけ、PR

関東地方整備局ホームページ：<http://www.ktr.mlit.go.jp/>

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [1108 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/river_00000268.html

<http://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/index00000008.html> (利根川の濁水に関する特設ページ)

2. 平成 27 年度 優良工事等局長表彰について

関東地方整備局

企画部

関東地方整備局では、平成 27 年度に完成した工事、完了した業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成 27 年度優良工事等表彰式を下記により執り行いました。

記

1.日時

平成 28 年 7 月 22 日(金) 14 時 00 分から

2.場所

さいたま新都心合同庁舎 1 号館 2 階講堂

3.表彰件数及び人数……[本文資料(PDF)資料 1]参照

(1)優良工事関係(対象工事件数 1,109 件)

優良工事 50 件(47 社※) ※()は、重複受賞を除いた社数【特定 JV は JV としてカウント】

優秀工事技術者 39 名

安全管理優良受注者 104 社

(2)優良業務関係(対象業務件数 1,582 件)

優良業務 36 件(22 社※) ※()は、重複受賞を除いた社数【設計共同体は共同体としてカウント】

優秀技術者 40 名

(3)工事成績優秀企業認定 14 社……[本文資料(PDF)資料 2]参照

※上記(1)、(2)の優良表彰工事、優良表彰業務の概要、表彰理由は、参考資料 1～参考資料 3 を参照願います。

4.完成した工事及び完了した業務の平均点……[本文資料(PDF)資料 3]参照別紙

参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [6291 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kikaku_00000409.html

3. ル・コルビュジエのオリジナルデザインを守る免震技術をわかりやすく解説する資料を作成しましたー世界遺産を支える日本初の免震レトロフィットー

関東地方整備局
営繕部

「ル・コルビュジエの建築作品ー近代建築運動への顕著な貢献ー」の構成資産の一つとして、世界遺産一覧表に記載された国立西洋美術館は、1996 年から 1998 年に関東地方整備局(当時、関東地方建設局)により、日本で初めて免震レトロフィットの改修がなされた建築物です。

文化的価値を持つ建築物を保存活用するには、「真実性(オーセンティシティ)」を保持することが重要です。そこで、文化的価値と耐震安全性とを両立する方法として、日本初の「免震レトロフィット」構法を採用しました。

免震レトロフィットは「ル・コルビュジエの想い」とともに世界遺産「国立西洋美術館」を支えているのです。

なお、国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築作品」の世界遺産一覧表記載について

ては、別途文化庁から報道発表されています。

作成資料名「ル・コルビュジエの想いを受け継ぐ-日本初の免震レトロフィットが支えたもの-」
-解説している免震技術-

○当時の耐震補強技術としては、耐震壁を追加したり、柱梁の補強をすることが一般的でした。しかし、それではル・コルビュジエの考えた空間構成が損なわれてしまいます。

○設計や施工にあたっては、それまで経験したことのない数々の課題を解決する必要がありました。

・高度な3次元の構造設計により、すべての部材の構造安全性を確認しました。

・一時的に建物を支える168本の鋼管杭を、手動油圧ジャッキを用いて13~20メートルの深さまで圧入しました。

・バリアフリーに配慮したフラットなエキスパンションジョイントパネルを新たに開発しました。

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [2177 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/eizen_00000018.html

4. 官民連携による横浜港の活性化について ～大さん橋ふ頭がますますにぎやかになります～

関東地方整備局
港湾空港部

大さん橋ふ頭は、現在年間 100 隻を超える客船を受け入れており、インバウンド観光の拠点として、また横浜港における重要な賑わい拠点として機能してきました。本年 4 月からは、新たな指定管理者(横浜港振興協会・神奈川新聞社・ハリマビシステム共同事業体)による一層の賑わい創出に向けた取組がスタートしています。

このような中で、大さん橋岸壁におけるイベント等の開催にあたって必要となる手続き等について関係者が協議し、「大さん橋岸壁の行為(行事)許可申請にかかるガイドライン」としてとりまとめ、岸壁も含めて活用する場合の必要な手続きをわかりやすくしました。

※ガイドライン URL(<https://osanbashi.jp/use/other.php>)

その第一弾として、7月16日、17日に開催された「横浜スパークリングトワイライト2016 スパークリング花火」におきまして、大さん橋ふ頭岸壁を観覧席として一時提供しました。

今後も、安全性を第一に、公益性を確保しつつ、大さん橋ふ頭の魅力向上による地域の活性化を目指し、関係者一丸となって取組を進めてまいります。

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [243 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページをご覧ください。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/pa_00000183.html

5. ～道の駅「おがわまち」と城西大学との連携～ 地域資源を活用した小川町ブランド商品の開発と、映像作品を通じた地域プロモーションに取り組みます

大宮国道事務所
城西大学
道の駅「おがわまち」

大学と「道の駅」の交流・連携の一環として、城西大学と小川町の道の駅「おがわまち」及び関東地方整備局大宮国道事務所の3者で連携企画型の実習を実施することとなりましたのでお知らせします。

この取り組みは、将来の地域活性化の担い手となる人材を育成・確保するとともに、「道の駅」が地域活性化の拠点を目指して進化を遂げるため、「道の駅」と大学がお互いに連携・協力しあい、付加価値を創出する企画・立案等を実施するものです。

【実施内容】

- (1)小川町の実地調査
- (2)小川町ブランド商品の開発・PR
(ユネスコ「細川紙」等の副産物や、地場産有機野菜を活用)
- (3)小川町の風土と人をテーマにした映像作品による地域プロモーション

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [159 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/oomiya_00000252.html

6. 平成 27 年 関東地方一級河川の水質現況について

関東地方整備局

河川部

関東地方の一級河川 8 水系 48 河川(国土交通省管理区間)において、平成 27 年に実施した水質調査の結果をとりまとめましたのでお知らせします。

1.【水質調査】

(1)関東地方の環境基準の満足状況

◆BOD・COD(生活環境項目)でみた水質では、84 パーセントで環境基準を満足

・一級河川(ダム湖・湖沼を含む)で、有機汚濁の代表的な指標である BOD 値又は COD 値が環境基準を満足した調査地点は 163 地点中 137 地点で、全体の 84 パーセント。平成 26 年と比較すると 1 ポイント減少したが、長期的には増加傾向。

◆久慈川水系、那珂川水系、多摩川水系、鶴見川水系、相模川水系、富士川水系の 6 水系で、全地点が環境基準を満足

(2)水質の改善状況

◆過去 10 年間の BOD 値でみた水質の改善状況は、鶴見川水系鶴見川の「亀の子橋」、利根川水系利根運河の「運河(合流前)」で大きく改善

・水質の改善状況に関し、過去 10 年間の BOD 値の改善幅でみると、亀の子橋(鶴見川水系鶴見川)で 5.0 ミリグラム毎リットル、運河合流前(利根川水系利根運河)で 4.2 ミリグラム毎リットル改善。

(3)人の健康の保護に関する環境基準の満足状況

◆健康項目(カドミウム等)でみた水質では、全地点・全項目で環境基準を満足

2.【新しい水質指標による調査】

・平成 27 年は、小中学校や一般市民から、延べ 912 人の参加を得て、協働により調査を実施。
・『人と河川の豊かなふれあいの確保』の視点においては A ランク(顔を川の水につけやすい)の地点が 46 地点中 8 地点で 17 パーセント、『豊かな生態系の確保』の視点においては A ランク(生物の生息・成育・繁殖環境として非常に良好)の地点が 36 地点中 11 地点で 31 パーセント、『利用しやすい水質の確保』の視点においては A ランク(より利用しやすい)の地点が 26 地点中 12 地点で 46 パーセント。

3.【水生生物による水質の簡易調査】

・平成 27 年は、小中学校や一般市民から、延べ 1064 人の参加を得て、8 水系 23 河川 49 地点で調査を実施。
・判定内容が「I(きれいな水)」であった地点は 24 地点、全体の 49 パーセント。


4.【微量化学物質に関する調査】

・平成 27 年度は、水質 42 地点、底質 39 地点でダイオキシン類の調査を実施し、水質の 2 地点で環境基準を超過。

5.【水質汚濁事故の状況】

・管内での水質汚濁事故の通報件数は 342 件で、平成 26 年よりも 23 件減少。
・原因物質別では、重油・軽油等の油の流出による事故が件数全体の 66 パーセントを占める。

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [2540 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/river_00000273.html

7. 関東地方整備局の ICT 活用工事 発注者指定型工事の第 1 号を公告 ～i-Construction への取り組み～

関東地方整備局
企画部
河川部

工事の発注時に ICT の全面的活用を義務づける発注者指定型工事の第 1 号として、7 月 11 日に告示しました。なお、工事は下館河川事務所で施工する工事です。
工事の入札予定時期は 28 年 9 月初旬を予定しています。

従来の工事から生産性を高め、賃金水準の向上や安全性の飛躍的向上を図る「ICT 活用工事」に取り組んでいます。ICT 活用工事とは、工事を行う際の「調査設計」から「施工」、「検査」の全ての段階において ICT を導入する工事です。

関東地方整備局では、今後も引き続き ICT 活用工事の発注を予定しています。

<工事の概要>

工事名：H28 国生築堤工事

工事場所：茨城県常総市国生地先

工期：契約締結の翌日から平成 29 年 3 月 31 日まで

土工規模：盛土工 約 62,100 立方メートル

i-Construction 関連情報については、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。
関東地方整備局ホームページより：TOP ページ上部検索バナー「i-construction」を検索
(URL：<http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000021.html>)

別紙・参考資料

[本文資料\(PDF\)](#)  [173 KB]

詳しくは、関東地方整備局ホームページでご覧いただけます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kikaku_00000407.html

8. 関東ブロックにおける社会資本整備重点計画主要取組パネル展示のお知らせ ～対流型首都圏の実現に向けて～

関東地方整備局
企画部

「関東ブロックにおける社会資本整備重点計画」は、平成28年3月29日に国土交通大臣・農林水産大臣決定されました。

計画は、平成32年度までの、関東地方の特性に応じて重点的、効率的、効果的な、「ストック効果の最大化」に向けた取組を記載しております。

関連計画である首都圏広域地方計画との調和を図り、「対流型首都圏」の実現に向けて取り組んでいるところです。

今般、「社会資本のストック効果」について、一般の方々への理解促進を図るため、パネルをさいたま新都心合同庁舎2号館に展示を致します。

記

1. 開催場所さいたま新都心合同庁舎2号館1階エントランスホール
(埼玉県さいたま市中央区新都心2-1)
2. 開催日時平成28年7月19日(火)～8月31日(水)(※)

展示パネル一覧

No.	都県	事業名	タイトル
1	茨城県	東関東自動車道水戸線	茨城空港と高速道路が生み出す新たな観光リング
2	茨城県	茨城港常陸那珂港区国際物流ターミナル整備事業	北関東の製造拠点と海外をつなぐみなと
3	栃木県	(主) 羽生田上蒲生線	世界有数の産業用ロボット生産拠点を支える
4	群馬県	ハッ場ダム建設事業	名勝吾妻峡と繋がる新たな観光拠点
5	群馬県	井野川河川改修事業	産業立地を支える河川整備
6	埼玉県	首都圏外郭放水路	インフラ施設の開放拡大により観光促進
7	千葉県	東京外かく環状道路(千葉県区間)	外環道で都心の移動をスムーズに！首都圏の経済活動をバックアップします。
8	東京都	バスタ新宿	日本最大のターミナル誕生
9	東京都	東京国際空港(羽田空港)整備事業	空港の機能強化で日本の成長を支える
10	神奈川県	国際海上コンテナターミナル整備(横浜港南本牧ふ頭地区)	我が国における国際競争力の強化
11	山梨県	中部横断自動車道	農産物の販路拡大等に寄与する中部横断自動車道
12	長野県	総合河川環境整備事業(諏訪湖)	泳ぎたくなる諏訪湖を目指して！！
13	首都圏	首都圏中央連絡自動車道	物流の効果に期待し圏央道沿線が進む企業の立地
14	千葉県 東京都 神奈川県	東京湾中央航路	海の大動脈整備で我が国の経済を支える

◆◆国土交通本省の動き◆◆

1. 安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインの一部改定について

国土交通省と警察庁では、身近な移動手段として重要な役割を担う自転車の安全で快適な利用環境を創出する取組を推進しています。

この度、本取組をさらに推進するため、平成24年11月に策定した「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」の一部を改定しましたのでお知らせします。

なお、本ガイドライン（改定版）は、本年3月31日、「安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会」からの提言を受け、警察庁と連携し作成したものです。


■本ガイドライン（改定版）は、以下のURLでご覧いただけます。

<http://www.mlit.go.jp/road/road/bicycle/pdf/guideline.pdf>

■添付資料

別添：安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインの改定について

添付資料

[記者発表資料](#)（PDF形式）

[別添：安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインの一部改定について](#)（PDF形式）



詳しくは国土交通省ホームページでご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000722.html

2. 8月1日よりマンホールカード第2弾の配布が開始されます！

～40都市からマンホールの魅力を発信します～

8月1日よりマンホールカード第2弾（40都市 44種類）の配布が開始されます。国土交通省は、マンホールカードを

配布する地方公共団体と連携し、マンホールの魅力を発信します。マンホールカードは役所や処理場等で配布いたします。詳細な配布場所については、事務局ホームページをご確認ください。

「下水道広報プラットフォーム（GKP）」（事務局：（公社）日本下水道協会）は、下水道の真の価値を伝えるとともに、これからの下水道を皆で考えていく全国ネットワークの構築と情報交流・連携を目指して、平成24年度に立ち上がった組織であり、国土交通省もそのGKPの一員として活動を行っています。


「マンホールカード」はGKP活動の一環としてGKPが企画・監修するマンホール蓋のコレクションアイテムであり、マンホール蓋を管理する都道府県や市町村とGKPが共同で作成したものです。今回は第2弾として新たに40都市 44種類の配布を開始します（第1弾は28都市 30種類を今年4月1日より配布。）。

国土交通省としても、マンホールカードを配布する地方公共団体と連携し、下水道広報のツールの一つとして様々な場面で活用していきます。

【マンホールカードの入手方法】

マンホールカードの配布場所はGKPのホームページ(<http://www.gk-p.jp/>)でお知らせしています。カードごとに指定された場所に足を運ぶと、「一人一枚」を原則に、無料で受け取ることができます。

[報道発表資料](#)（PDF形式：213KB）

[別紙](#)（PDF形式：36KB）

詳しくは国土交通省ホームページでご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000305.html

3. 「駐車場法施行令の一部を改正する政令」が閣議決定されました

建築物である路外駐車場に設ける換気装置の能力に関する基準を緩和する「駐車場法施行令の一部を改正する政令」が本日、閣議決定されました。

1. 背景

現行基準では、建築物である路外駐車場に対して、1時間につき駐車場の容積の10倍の換気能力を有する換気装置の設置を義務付けています。(駐車場法施行令第12条)

一方、近年では、自動車の環境性能は向上し、次世代自動車の普及も進んでいますが、現行基準はこうした状況を踏まえたものとはなっていませんでした。また、現行基準は駐車場の容積を単位として規制を設定していますが、駐車場の天井高を高く設計した場合にはその分高い換気能力が要求されてしまうという問題もありました。

このため、国土交通省では、学識経験者等からなる「路外駐車場の換気基準に関する検討委員会」を開催し、制度の運用実態等を踏まえて議論を進め、以下の結論が取りまとめられたところです。

[1] 換気装置の能力は現行基準で要求している能力の半分とする。

(これにより、現行基準では「駐車場の容積の10倍」の換気能力を要求しているところ、「駐車場の容積の5倍」相当の基準に緩和されます。)

[2] 駐車場の容積ではなく、駐車場の床面積を単位として規制を設定する方式に改める。

この結論を踏まえ、今般、駐車場法施行令の一部を改正し、建築物である路外駐車場に設ける換気装置の設置基準を緩和することとします。

2. 概要

建築物である路外駐車場に設ける換気装置の設置基準を緩和し、駐車場の床面積1㎡当たり毎時14㎡以上の換気能力を要求することとします。


3. スケジュール

閣議日 : 平成28年7月12日(火)


公布日 : 平成28年7月15日(金)


施行日 : 平成28年8月1日(月)


添付資料

[報道発表資料](#) (PDF形式) 

[要綱](#) (PDF形式) 

[本文・理由](#) (PDF形式) 

[新旧対照条文](#) (PDF形式) 

[参照条文](#) (PDF形式) 

詳しくは国土交通省ホームページでご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi09_hh_000032.html

4. 大臣官房官庁営繕部発注工事等における平成28年度優良工事等表彰の受賞者について

大臣官房官庁営繕部発注工事等における平成28年度優良工事等表彰につきまして、本日、官庁営繕部長より以下の受賞者を表彰しましたのでお知らせします。

(概要)

官庁営繕部では、技術・品質の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的として、前年度に完了した工事及び設計等の業務の中から、成績評定点等を考慮して選定し、官庁営繕部長より表彰しています。

<受賞者>

《優良工事表彰》2団体

・株式会社関電工

警察総合庁舎改修(13)電気設備その他工事

・村本建設株式会社東京支店

中央合同庁舎第1号館本館外1件改修(14)建築その他工事

《優秀工事技術者表彰》2名

・株式会社関電工 三澤宗晴氏(現場代理人兼監理技術者)

警察総合庁舎改修(13)電気設備その他工事

・村本建設株式会社東京支店 田中恒一氏(現場代理人兼監理技術者)

中央合同庁舎第1号館本館外1件改修(14)建築その他工事

《優良業務表彰》1団体

・株式会社都市環境設計東京事務所

中央合同庁舎第1号館南別棟新築(15)設計業務

《優秀技術者表彰》1名

・株式会社都市環境設計東京事務所 寺澤英行氏(管理技術者)

中央合同庁舎第1号館南別棟新築(15)設計業務

(表彰式)

日時：平成28年7月19日(火)16:00～

場所：官庁営繕部会議室(中央合同庁舎第2号館13階)

添付資料

[\(別紙\)選定理由](#) (PDF形式) 

詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/eizen06_hh_00024.html

◆◆地域の動き◆◆

常総・宇都宮東部連絡道路 ～先導的生産技術を世界へ送り出す～

栃木県 県土整備部 道路整備課

1 概要

常総・宇都宮東部連絡道路は、常磐自動車道谷和原I.C(茨城県つくばみらい市)を起点とし、東北縦貫自動車道矢板I.C(栃木県矢板市)を終点とする延長約100km(栃木県内延長50km)の地域高規格道路です。

本路線は、茨城県の土浦・鹿島地域集積圏と小山市を中心とする小山・下館地域集積圏、及び宇都宮市を中心とする栃木県中央・北部地域集積圏を相互に結びるとともに、東北縦貫自動車道、北関東自動車道、常磐自動車道、首都圏中央連絡自動車道の4路線を連絡して、効率的な交通体系を形成するほか、各地域の集積圏の中心都市や二次生活圏中心都市と各圏域の市町村との交流、連携を促進する道路です。

また、栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」に掲げるコリドールネットワークにおいてスカイコリドールに位置づけられており、現在栃木県では以下の区間の整備を鋭意進めています。



図1 栃木県の地域高規格道路

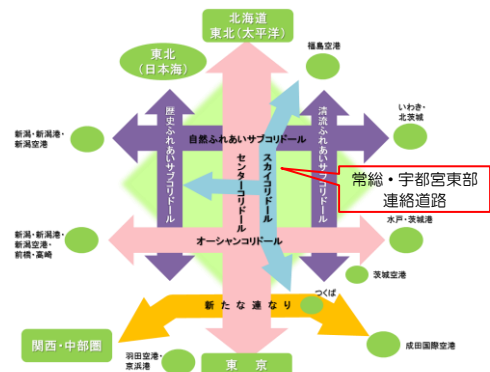


図2 コリドールネットワーク

■連坦する工業団地と北関東自動車道真岡I.Cを連絡

- 1) 一般国道408号 真岡南バイパス L=3.1km【事業中】
- 2) 一般国道408号 真岡バイパス L=2.1km【4/4 供用済】
- 3) 一般国道408号 真岡北バイパス L=3.7km【4/4 供用済】
- 4) 一般国道408号 真岡宇都宮バイパス L=5.2km【一部暫定2車線で供用済】

■^{うつのみや}宇都宮地区と^{はが}芳賀地区の高度技術産業地点の連携を強化

1) 一般国道 408 号 ^{うつのみやたかねざわ}宇都宮高根沢バイパス L=6.6km【事業中】



図3 常総・宇都宮東部連絡道路

2 一般国道 408 号 ^{うつのみやたかねざわ}宇都宮高根沢バイパス

■現 状

本区間は、「常総・宇都宮東部連絡道路」の一部を構成する広域幹線道路です。現道は沿線に清原工業団地をはじめとする工業団地群が集積していることから、大型車交通量も多く本県の産業を支える重要な路線ですが、道路の幅員は狭く屈曲した箇所が多いことから、各所において渋滞が発生しており、また、交通事故も多発しています。



図4 宇都宮高根沢バイパス 完成イメージ

■対 策

現道の事故多発及び渋滞などの課題を解消するとともに、本県経済のさらなる活性化を図るため、「県土づくりプラン 2016」の重点施策として広域幹線道路網の強化を掲げ、^{うつのみやたかねざわ}宇都宮高根沢バイパスの整備を重点的に推進しています。

□計画概要

- 全体延長 L=6.6km（栃木県^{うつのみやしのごや}宇都宮市野高谷町～^{たかねざわまちほうしゃくじ}高根沢町宝積寺）
- 計画幅員 14.0m（31.5m）[副道タイプ] （22.0m）[歩道タイプ]
- 全体事業費 176 億円

■整備効果

①交通転換による交通事故の減少

事故が多発する交差点や周辺道路の交通事故の減少が期待されます。（約6割転換）



②移動時間の短縮

周辺道路の混雑が緩和され、走行時間の短縮および、物流の効率化が図られます。走行時間の短縮による便益は、約163億円*になるものと推計されます。

※供用後5年間の推計値



③快適な生活の実現

地球温暖化の原因となるCO₂（二酸化炭素）を年間約3,375トン、人体に影響のあるNO_x（窒素酸化物）を年間約21トン削減し、地球環境や沿道環境の改善に大きく貢献します。



④災害時に大きな力を発揮

現道の一般国道408号は災害時の救助・援助活動や緊急物資輸送に大きな役割を担う第一次緊急輸送道路に指定されているため、その代替路線として万が一の際の緊急輸送の強化が図られ、安全安心な地域づくりにつながります。



■現在の整備状況

事業効果の早期発現のため、^{うつのみやたかねざわ}宇都宮高根沢バイパスを3つの工区に分割し、平成32年度までに暫定2車線で全線供用することを目標に、整備を進めています。

- I期工区（^{うつのみややしいただまち たかねざわまちほうしゃくじ}宇都宮市板戸町～高根沢町宝積寺）L=2.7km 平成28年度供用予定
- II期工区（^{うつのみやしのごやまち うつのみやしいただまち}宇都宮市野高谷町～宇都宮市板戸町）L=2.6km 平成30年度供用予定
- III期工区（^{たかねざわまちほうしゃくじ}高根沢町宝積寺～国道4号接続）L=1.3km 平成32年度供用予定



図5 宇都宮高根沢バイパス